

環境のひろば

206号

発行者 / 岡山県環境衛生協会
会長 小山 亮 一

題字 / 岡山県知事 伊原木 隆太

ふるさとを
きれいに
しましょう

この広報誌は“ふるさとをきれいに
する運動”を推進するために
配布しております。



真庭
支部

地域に感謝の気持ちを ～小学生と共に～

真庭市勝山地区環境衛生委員会

富原駅に行くと、児童名を書いたプランターが置いてあり、パンジーの花が汽車に乗る人々を迎えています。

勝山地区環境衛生委員会では、児童が気持ちよく学校生活を送ることができるよう小学校と協力して環境整備に取り組んでおり、地域の方々にもボランティアとして協力していただいています。今年度は、富原小学校で公共施設や沿道の清掃活動とプランターの設置を行いました。

子どもたちは2学期になると畑に積んで作った腐葉

土や肥料、真砂土等を混ぜてたくさんの土を用意します。そして、全校の子どもたちが、縦割り班で協力しながら自分のプランターに花苗を定植し、水をやりながらしばらく育てます。

11月に入り落ち葉の季節になると、学年ごとに地区の公民館や保育園、駅、バス停等の公共施設に出かけて行って清掃を行います。竹箒や熊手、火ばさみを使って一生懸命掃除をします。きれいになると、自分たちで育てた花をそこに置いて学校へ帰ります。

児童が31名しかいないので、たくさんのプランターを置くことはできませんが、子どもたちもきれいになった施設や沿道を見て、とても満足そうでした。

支部だより



おかやま「リサイクル工作コンクール」について

岡山市環境衛生連合協議会

当協議会では、小学生の夏休みの宿題を利用して、「おかやまりサイクル工作コンクール」を毎年開催しております。

これは、身の回りの不用品を利用した工作を通じて、子どもたちのものを大切にする心と新たにものを創り出す心を培い、環境を大切にする意識を高めるために実施するもので、今年度で13回目を迎えました。

提出作品数は平成24年度3,372件、平成25年度3,419件、平成26年度3,605件と年々増加しており、うれしい悲鳴を上げております。本年度も優秀作品48作品を選出し、12月1日(月)、2日(火)に岡山市役所1F市民ホールにて展示を行いました。開催日が平日ということもあり、昨年度開催された「おかやま・もったいない」晴れの国フォーラムに展示した時ほど家族連れの方々は

訪れていませんでしたが、市役所を訪れた市民の方々が児童の作品に見入っていました。

岡山市でも平成24年3月に改訂した一般廃棄物(ごみ)処理基本計画で環境教育の充実を基本方針の一つにあげており、当協議会でも引き続き開催していきたいと考えております。



おかやまりサイクル工作コンクール 作品例



イエローカード作戦「犬のフン放置対策」試行

倉敷市環境衛生協議会



心ない犬の飼い主が、道路や公園、道路沿いの他人の土地などで排泄した犬のフンを後始末せず、多くの人が不愉快な思いをして迷惑しています。

倉敷市では「犬のフン放置」対策として、平成26年度試行用の実施マニュアルを作成し、主に環境衛生協議会の支部などに取り組みを依頼して、犬のフン放置対策の試行が行われました。(資材は倉敷市や獣医師会が協力)

放置されている犬のフンを発見したら、そばにイエローカードを置きます。そして3~7日経過後見回りを行います。このときフンの有無に関係なくカードはそのままにしておき、3~7日経過後の次の見回りの時にカードを回収します。その時にフンがそのままにされていれば、フンを回収し記録を取るようになります。

このような活動をすることで、地域の人たちが見ているということを知り、飼い主に認識させ、飼育マナーの向上を図ろうというものです。

このイエローカード作戦は、継続して実施することにより効果が期待できるといわれております。この試行の結果がどうなるのか、関心が持たれるところです。



高梁
支部

高梁市民環境月間の取組

高梁市環境衛生協議会

高梁市では、市民の皆さんに良好な環境について関心と理解を深めてもらうとともに、積極的な環境活動を行う意欲を高めるため、10月を「高梁市民環境月間」に制定しています。期間中には、「環境パネル展」や「ECOウォーク（クリーン作戦）」など市内各所で様々な事業を展開しました。中でも10月25日に行われた「環

境フェアinたかはし」は、備中県民局や岡山県内水面漁業協同組合連合会等との共催により、過去にない規模での催しとなりました。はじめに行われた高梁川のクリーン作戦では、約300名が参加して240kgのごみを回収しました。

その後、高梁総合文化会館とその周辺で行われたイベントでは、高梁川の生きものが見える移動水族館や廃油キャンドル作りを体験できる体験コーナーなどが大勢の人の関心を集めていました。

勝英
支部

小さな取組—大きな輪を

美作市環境衛生協議会

市内の中学校で校内意見発表会があり、中学一年生の生徒が地域の環境について発表をしましたのでご紹介します。

「皆さん、ポイ捨てについてどう思いますか。私はポイ捨ては、とてもいけないことだと思います。皆さんもそうだと思いますが、わかっているのにポイ捨てをしています。大人の方が、自動車の運転をしながら窓を開けてたばこの吸い殻などを投げ捨てています。車の中にごみ入れがあるのになぜ外へ投げ捨てるのでしょうか。道を歩いていると、吸い殻やあめやガムの包み紙が投げられているのを見ます。」

生徒は日ごろ目にし、感じたことを他の生徒の前で堂々と発表していました。会場のみんなは、生徒を見つめて聞いていました。続けて、生徒の家庭でのリサイクルの状況などを、家族と話し合いながら取り組んでいる様子を発表していました。

「ごみを捨てないようにとか、ごみを捨てると罰せられるといった看板をよく見ます。みんなが、ごみはごみ箱へを心がけてポイ捨てをやめればこんな看板はいりません。自分にできることは小さいかもしれないけれど、続けていけばいつか世の中の役に立つことにつながっていくと信じて、私はこれからもいろいろな環境問題に向き合っていきたいです。」と呼びかけ、発表を終わりました。

会場からは大きな拍手がおこり、一年生の生徒は深々と頭をさげ、発表を終わりました。



循環と共生

廃食油の資源化推進

真庭市久世地区環境衛生協議会 会長 若杉 忍

真庭市では、以前から市内の地区ごとに使用済み食用油をバイオディーゼル燃料(BDF)や石鹸にリサイクルしています。今年度からは、市内全域で統一して廃食油の回収が実施されることになり、久世地区でも家庭からの廃食油をごみステーションで集めることになりました。

会の形成のための活動として取り組んできたマイバッグ運動と共に活動の柱と考えます。未来のため、地域のために今後も協議会活動を推進していきたいと思っております。

凝固剤で固めるか新聞紙に吸わせて燃えるごみにしていた油が、温室効果ガスを増やさない環境にやさしい燃料になります。なじみの薄い廃食油回収については、これまで分別収集を指導してきた地域の環境衛生指導員が中心となって回収の指導をしています。

廃食油の回収とリサイクルは、協議会が資源循環型社

使用済み食用油

- ※揚げかすをこしてからペットボトルなどのプラスチック容器に入れて下さい。
- ※ふたを固くしめて指定日に出して下さい。



バイオディーゼル燃料



リサイクル石けん

「マイバッグ・チャレンジ30」の結果報告!!

チャレンジ期間
11月の30日間

岡山県では、ごみの減量と環境保全のため、また、環境にやさしい生活への「きっかけ」として、11月の「おかやまマイバッグキャンペーン」期間中の30日間、買い物にマイバッグを持参して、レジ袋を辞退した回数をグループで競う「マイバッグ・チャレンジ30」を実施しました。

- 参加者 918人 (125グループ)
- 総レジ袋削減量 67,728g
- 1グループ当たりの平均辞退数 79.7回
- 総レジ袋辞退回数 9,960回
- 総二酸化炭素削減量 306,768g
- 一人当たりの平均辞退回数 10.8回

杉の木が1年間に吸収する二酸化炭素量に換算すると約22本分に相当!

参加して下さったみなさん、本当にありがとうございました。小さな取り組みもみんなであれば大きな成果になります。これからもマイバッグをどんどん活用していきましょう。

全参加グループの取組結果等詳細については、県ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

岡山県循環型社会推進課ホームページ : <http://www.pref.okayama.jp/page/351294.html>

環境豆知識

家電無料回収には注意！

倉敷市環境衛生協議会



無料の持ち込み廃品回収が、空き地に店を出しています。これは違法では??この仕組みを調べてみました。

エアコン・冷蔵庫・テレビ・洗濯機は、家電リサイクル法により、廃棄する際リサイクル料金を払わなければ引き取ってもらえません。ところが、各地の空き地では、家電の無料引き取りが行われています。

これは、テレビやエアコンなどを廃棄物ではなく、まだ使えるリサイクル品として無料で回収すれば、単なる譲り渡しで廃棄物に当たらないためです。業者はこれをリサイクル品として転売することができます。

しかし、実際にはこれら無料回収業者の多くは不正な業者です。違法な不要品回収業者によって回収された廃家電の多くが、不法投棄されたり不適正処理されたりしています。

注意する点は、家庭からでる廃家電を回収するには「一般廃棄物処理業の許可」が必要なこと。これを「産業廃棄物処理業の許可」や「古物商許可」で行った場合は法律違反になります。

違法な業者に回収された家電が海外へ輸出され、環境汚染を引き起こしているという報告もあります。皆さんが何気なく処分した家電が、海外で環境汚染の原因となる可能性もあるので、不正な業者に渡らないよう注意しなくてははいけません。



廃家電や粗大ごみの処分に

「無許可」の回収業者を利用しないでください!



法を守った適正な処理が確認できません!

無許可業者によって回収された廃家電が、不法投棄や不適正処理された事例が報告されています。

<p>空き地で回収</p>	<p>チラシを配布</p> <p>ご家庭の粗大ごみ なんでも回収します! 正規業者です!</p>	<p>インターネットで広告</p>
---------------	--	-------------------



詳しくはこちら ▼
環境省 不用品回収 検索

! 無許可の回収業者にはこのような例があります。ご家庭から廃家電などの廃棄物を回収するには、市区町村の「一般廃棄物処理業」の許可や委託が必要です。「産業廃棄物処理業」の許可や「古物商」の許可では回収できません。

協会活動の紹介

民間指導者研修会

当協会では毎年、県内3カ所で「民間指導者研修会」を開催しています。環境保全や美化活動等に関する講演や各地域での活動事例の発表等を行い、環境衛生に関する技術を高め、専門知識を広めるとともに、参加者同士の情報交換の場となっています。今年も各地区の環

境衛生団体の役員等が多数参加されました。

研修会に先立ち、環境衛生改善活動に多大な功績のあった団体、個人に対する岡山県各県民局長表彰、また、当協会賛助会員表彰の贈呈を行いました。



■ 研修会の主な内容

- ◎ 備前ブロック（開催地：岡山市）10月31日（金）
講 演：「食品ロス」とはなんだろう
～「捨てる」から「もったいない」へ～
- ◎ 備中ブロック（開催地：早島町）10月7日（火）
講 演：天気予報の基本～情報を上手に活用～
- ◎ 美作ブロック（開催地：勝央町）11月21日（金）
講 演：私の環境問題への取り組みと21世紀の課題
事例発表：西栗倉村における木質バイオマスの取り組み

環境保全委員会 活動報告

■ 平成 26 年度役員研修会

- 日 時 平成26年11月27日（木）10：30～15：30
- 場 所 きびプラザ第1会議室（吉備中央町）
- 参加者 協会役員 17名

岡山県の中央に位置する吉備中央町にて、役員研修会を開催しました。当日は、日本野鳥の会岡山県支部の丸山支部長をお招きして、ブッポウソウの保護活動についてご教授いただいたり、各協議会の取り組み事例について発表を行ったりと、大変有意義な時間を過ごしました。



環境保全委員 委員長 五島 榮二 副委員長 岡村 耕輔
委員 濱田 久子 岸本 戴男 更谷 暢久 手塚 幸恵 杉 秀樹 澤山 祥子

リサイクル推進委員会 活動報告

■ マイバッグ普及啓発活動

- 日 時 平成27年2月10日（火）10：30～11：00
- 場 所 フレスタ津島店（岡山市）
- 参加者 岡山県環境衛生協会役員 3名
岡山市協議会関係者 9名

岡山県では、毎月10日を「ノーレジ袋デー」と定めて、買い物の際にレジ袋をもらわない「マイバッグ持参」の取り組みを行っています。リサイクル推進委員会では、2月10日の「ノーレジ袋デー」にフレスタ津島店で、来店客にマイバッグの配布を行いました。この取り組みで一

人でも多くの方が、レジ袋を断ることを通して、環境にやさしいライフスタイルへ見直すきっかけとなれば良いと思います。



リサイクル推進委員 委員長 岡本 正夫 副委員長 小椋 邦子
委員 榊原 秀雄 原田 潤作 今中 慶一 横山 三恵子 拘井 正子

環境大臣表彰者のご報告

平成26年10月22日(水)に富山県の富山国際会議場で開催された、第58回生活と環境全国大会の中で、環境大臣表彰(生活環境改善地区及び生活環境改善功労者)として協会関係の団体及び個人が表彰されましたのでご報告します。

この表彰は、ねずみ、衛生害虫等の防除及び清掃等

の地域の環境美化その他生活環境の改善を積極的に推進して顕著な成果を上げている地区又は、個人に対して授与されるものです。



■ 生活環境改善模範地区(団体)

- 倉敷市環境衛生協議会玉島地区協議会中央支部(倉敷市)
- 柳田東側環境衛生改善組合(倉敷市)

■ 生活環境改善功労者(個人)

- 笠原 金剛(岡山県環境衛生協会 副会長)
- 室田 勉(岡山県環境衛生協会 理事)
- 坂田 隆徳(倉敷市環境衛生協議会 常任理事)
- 木村 秀彦(倉敷市環境衛生協議会 常任理事)

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。

地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動、マイバッグ推進運動等へのご支援をお願いします。

101万2千円で、10から入会できます。

賛助会員の皆様からの記事を募集します

日頃から取り組まれている環境保全、環境美化に関する活動について、賛助会員の皆様からの記事の投稿をお待ちしています。

字数：約400字

(写真、図等をあわせて提供ください。)

例：事業所付近の清掃活動、環境に配慮した事業・製品、一般の見学者の受け入れ等

賛助会員表彰を行いました

永年、当協会の活動に深くご理解とご支援を賜り、環境衛生改善事業の推進に多大な貢献をいただいた企業、団体に感謝状を贈呈しました。

表彰式典は10月、11月に県内3カ所で開催した環境衛生民間指導者研修会で執り行いました。

- 北興化学工業株式会社 様
- ナイカイ塩業株式会社 様
- アイサワ工業株式会社 様
- 株式会社クリーンサービス・イバラ 様
- 銘建工業株式会社 様

誠にありがとうございます。

引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



機関誌に関するお問い合わせ

協会誌「環境のひろば」に関するお問い合わせ、賛助会員の皆様からの投稿記事などの送付は以下の住所・電話番号をお願いします。

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県環境衛生協会事務局

TEL:086-226-7306 <http://www.pref.okayama.jp/page/351042.html>

提言箱

不法投棄の防止に向けて

新見市環境衛生協議会 会長 杉 秀樹

JR伯備線の車窓から外を眺めていた時のことです。「絹掛けの滝」付近の国道180号線のガードレール下斜面に、かなりのゴミが散乱しているのが目につきました。その辺りは普段、車でよく走っているのですが、国道からはその様子が見えません。

不法投棄は、人目に付きにくい場所で行われます。しかし間違いなく、美しい自然と大切な自分の心を汚します。「不法投棄は罰せられます」などと書いてある看板、監視カメラなど、よく目にしますが、基本的には人々のハートに訴える気長な啓発が大切ではないかでしょうか。そんなことを考えていた矢先、県の「おかやま・もったいない!小学生ポスターコンクール」についての地元紙「備北民報」の記事で、我が新見市の小学生2

人の入賞作品が紹介されていました。作品からは、子どもならではの微笑ましさ・明るさ・アイデアと訴える力の大きさを感じました。これらの作品が大いに生かされることを期待します。



新見市立神代小学校 6年生 忠田拓真君の作品

編集後記

私は数年前、知識も殆んど無く前任者の後を受けて広報委員会へ初参加し、広報誌「環境のひろば」について次の様な発言を致しました。

「広報誌は年2回ぐらい回覧で来ており標題を見るぐらいで次へ直ぐ回しております。私の様な方が多いのではないのでしょうか……」委員会の場は一瞬シーンと静まりました。今から思えば本音とは言うものの汗顔の至りで忘れ得ぬ事となりました。

さて、私たちが健康的な日常生活を送るうえでは、身の回りの環境を衛生的にすることが肝要です。身近にあるごみですが、捨てれば「ごみ」生かせば「資源」で

す。地球上にある資源には限りがあり、私たちは次世代が安心して資源を使えるように有効に使わなくてはなりません。どんな小さな事でも、一人でも多くの実践を願っております。

今回、206号発行に際し、地域からの具体的活動状況をご寄稿頂き、関係者の方々ありがとうございました。次代を担う小学生や中学生の環境意識の向上が頼もしく嬉しい限りです。終わりに幅広く県民の皆様に「環境のひろば」を愛読、活用して頂こうと鋭意努力致しておりますのでお知恵、ご感想など遠慮なくお寄せ頂ければ幸甚です。

広報委員 鈴木 邦彦



広報委員

- 委員長 山本 光教 副委員長 藤原 浩
- 委員 室田 勉 石井 日出子 鈴木 邦彦 村上 輝子 延原 健

地域環境の保全・創造に
 貢献する地域で
 最も必要とされる組織へ

OKAYAMA
 公益財団法人
岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1
 TEL (086) 298-2122 (代)
 FAX (086) 298-2496

厚生労働大臣登録水質検査機関
 厚生労働大臣登録食品検査機関
 厚生労働大臣登録簡易専用水道検査機関
 岡山県知事指定浄化槽検査機関

公益財団法人
岡山県健康づくり財団

〒700-0952 岡山市北区平田 408-1
 TEL (086) 246-6254 番(代)
 FAX (086) 246-6258 番

北部支所 〒707-0004 美作市入田 291-2
 TEL (0868) 75-3151 番
 FAX (0868) 75-3153 番

“生活排水の処理は浄化槽で”

一般社団法人
岡山県浄化槽団体協議会

会 長 八 田 富 夫
 副 会 長 武 村 良 夫
 常 務 理 事 木 村 俊 介

〒703-8282 岡山市中区平井 1097
 電 話 086-276-8585
 F A X 086-276-9081